

山城小だより



<学校だより>

H27. 11. 12 (木)

校長：長谷川 彰

☆学校教育目標

「やさしく かしこく たくましく」

○自ら学び深く考える子ども

○心美しい思いやりのある子ども

○明るく健康でたくましい子ども

土曜学級のご出席

ありがとうございました。

11月7日（土）に行われました土曜学級に、大勢の保護者の方々にご出席いただきました。当日は、全クラス道徳の授業を行いました。いかがだったでしょうか。

ちょっと難しい話になりますが、文部科学省の小学校学習指導要領には、「学校における道徳教育は、道徳の時間を要(かなめ)として学校の教育活動全体を通じて行うものであり、道徳の時間はもとより・・・」とあります。

簡単に言いますと、学校での道徳教育は、全ての教育活動を通して広く行われなければならない。そして道徳の時間は、まさにその「扇の要」として機能しなければならないということです。



さらにこの日は、PTA 研修部主催の親子学習会が開催されました。前半は、講師の先生に宮川孝幸様をお招きし、学力向上について家庭学習の面からのお話をうかがいました。また後半では、これからの ICT 教育について、講師の先生である守屋文彦様、高橋亮様、宮本理絵様らから参考になるお話をうかがいました。

PTA 研修部 33 人の役員さんにおかれましては、お疲れ様でした。ありがとうございました。



第2回学校評議員会が行われました

土曜学級と同じ11月7日（土）に第2回学校評議員会も行いました。この日は、道徳授業を参観していただき感想をうかがったり、全国学力・学習状況調査結果の概要をお話ししたり、開かれた学校づくりについてご意見をお聞きしたりと内容の濃いものとなりました。

評議員の方々からは、「家庭での教育は、学校教育と同じくらい重要である」との意見が出ました。今後も学校と家庭が連絡を取り合いながら、子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。よろしくお願いたします。

